

平成22年4月13日

上場会社名 インフォテリア株式会社 代表取締役社長 平野 洋一郎 代表者

(コード番号 3853)

問合せ先責任者 取締役管理部長 齊藤 裕久

03-5718-1250) (TEL

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成21年11月12日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお 知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成22年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成21年4月1日~平成22年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利 益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円銭
前回発表予想(A)	1,025	46	47	33	601.26
今回発表予想(B)	1,065	125	125	100	1,821.99
増減額(B-A)	40	79	78	67	
増減率(%)	3.9	171.7	166.0	203.0	
(ご参考)前期実績 (平成21年3月期)	1,022	△55	△58	△126	△2,249.42

平成22年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成21年4月1日~平成22年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利 益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	1,025	66	67	41	747.02
今回発表予想(B)	1,063	145	145	107	1,949.53
増減額(B-A)	38	79	78	66	
増減率(%)	3.7	119.7	116.4	161.0	
(ご参考)前期実績 (平成21年3月期)	1,017	Δ3	1	△138	△2,459.97

修正の理由

国内における経済の停滞は依然続いており、多くの企業においてIT投資の延期や見直しを実施するお客様が増加するな

国内における経済の停滞は依然続いており、多くの止来にあいてける夏の生物で充足して表現するのとは、シンと、当社の経営環境も厳しさが続いております。
そのような環境の中で、当社においては主力製品「ASTERIA」が企業のITコストや業務コスト削減に役立つことが評価されたこと、戦略的製品として投入した廉価な「ASTERIA」機能限定版の出荷が伸びたことなどにより、ライセンス売上、サポート売上が堅調に推移しました。また、子会社再編等の組織変更をはじめとするコスト削減策の断行により、原価、経費の削減が順調に推移しました。その結果、売上高、営業利益、経常利益、当期純利益の全てにおいて既に発表しております予想値を上回る見通しとなりました。

以上